

横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ

マスコットキャラクターデザイン原案

「募集要項」

■ 趣旨

開所から3年が経ち、4年目に入りました横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザでは、マスコットキャラクターを募集するはこびとなりました。キャラクターを、さまざまな情報発信や活動の場で活用し、ケアプラザの認知度・イメージの向上を目指します。

ついては、各世代の人に愛され、住みよい豊かなまちづくりの推進を目的としたケアプラザの活動を、より身近なものに感じてもらえるような、キャラクターのデザイン原案を募集します。応募作品の中から、ケアプラザにおける審査で選考した上で、地域の皆様の投票で選ばれた大賞作品を、デザイン原案として採用し、必要により作品のテイストを壊さない範囲で加工・編集し、キャラクターのデザインとします。

※名称は、デザイン決定後、地域の皆様による投票で決定する予定です。

■ 募集期間

令和8年7月1日（水）～ 令和8年12月28日（月）

■ 応募資格

- ・ どなたでもご応募いただけます（年齢・居住地不問）
- ・ グループ・団体でのご応募も可能です

■ 募集内容

(1) 募集作品のイメージ：必須ではなく、ヒントとしてご活用ください。

A. 保土ヶ谷地域ケアプラザの特徴

- ・ 宿場町としての歴史が深く、地域文化が息づいている
- ・ 保土ヶ谷駅西口に、戦時中も焼け残った「銀杏の木」がある
- ・ JR 保土ヶ谷駅が地域の中心
- ・ 入口にキリンと馬がいる

※左から「銀杏の木」
「ケアプラザのぼり旗」
「ケアプラザ受付」



B. キャラクターに込めたいイメージ（望ましい方向性）

- ・ 親しみやすさ、やさしさ、安心感
- ・ 子どもから高齢者まで、みんなに好かれる雰囲気
- ・ 地域の歴史や、自然を感じられる要素
- ・ ケアプラザの役割を表すもの「つなぐ」「支える」「見守る」「相談できる」等